OLYMPUS®

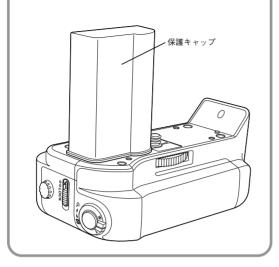
JP 取扱説明書

パワーバッテリーホルダー

B-HLD20

■ 箱の中を確認しましょう

※リチウムイオン電池「BLM-1」は同梱しておりません。



対応デジタルカメラ (2003年11月現在)

C-5060 Wide Zoom

- ホームページ http://www.olympus.co.jp/
- 電話でのご相談窓口

カスタマーサポートセンター 0120-084215

携帯電話・PHSからは TEL0426-42-7499

FAX0426-42-7486

営業時間 平日 9:30~21:00 / 土、日、祝日 10:00~18:00 (年末年始、システムメンテナンス日を除く)

● 修理に関するお問い合わせ (オリンパス岡谷修理センター)

分解禁止

営業時間 9:00~17:00 (十・日・祝日及び当社休日を除く)

このたびは当社製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に本説明書の内容をよくご理解の上、安全に正しくご使用ください。この説明書はご使用の際にいつでも見られるように大切に保管してください。

本説明書では、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、重要な内容を絵表示とともに記載しています。絵表示の意味は次のようになっています。

⚠ 危険

人が死亡または重傷を負う差し迫っ た危険の発生が想定される内容を示 しています。

が死亡または重傷を負う可能

_____ 人が死亡または重傷を負う可能性 が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

人が傷害を負う可能性が想定される 内容および物的損害のみの発生が想 定される内容を示しています。

行為を禁止する絵表示

行為を指示する絵表示



強制 強制

VT698001

本製品はオリンパスデジタルカメラCAMEDIA専用のパワーバッテリーホルダーです。オリンパスデジタルカメラに取り付ける事により、カメラにバッテリーパワーを供給でき、縦位置撮影や別売のリモートケーブルの使用を可能にします。

危険

- 本機の指定するリチウムイオン電池 (BLM-1) 以外は使用しないでください。
- 本機の接点を金属等で絶対にショートさせないでください。 持ち運び・保管の際は十一電極端子がショートしないように必ず付属の保護キャップ をしっかり付けてください。バッグや引き出し等にアクセサリ等の金属類と一緒に 入れて保管したり持ち運んだりしないでください。発火・発熱・破裂・漏液の原因に なり危険です。
- 損傷・液漏れ等の異常のある電池や水にぬれている電池を充電しないでください。
- 本機にハンダ付けしたり、修理・変形・改造・分解をしないでください。
- 可燃性ガスの雰囲気の中で使用しないでください。 引火による爆発・火災の原因となります。
- 直射日光下や車のダッシュボードやストーブのそば等高温になる場所や火気の近くで使用・保管をしないでください。
- 本機や電池を火中に投下したり、火に近づけたりしないでください。
- 本機や電池を水につけたり、ぬらしたりしないでください。
- ■電池の液が目に入った場合は、こすらず、すぐ水道水等のきれいな水で充分に洗い流し、ただちに医師の治療を受けてください。失明の原因になります。
- ■電池が本機にうまく入らない場合は、無理に押し込まないでください。 火災・発火・発熱・破裂・漏液・破損の原因になります。

⚠ 警告

■ 発熱・発煙・異臭・漏液・変色・変形その他の異常を見つけたときは、ただちに使用を中止してください。そのままご使用になりますと、火災・発火・発熱・破裂の原因となります。やけどしたりガス・液体の噴出をあびないよう注意して電池を取り出してください。



- ■電池の液が皮膚・衣類へ付着したときは、ただちに水道水等のきれいな水で洗い流してください。皮膚傷害を起こす原因になります。医師に相談してください。
- ■電池は乳幼児の手の届かない場所で使用・保管してください。お子様が使用する際には、保護者が適切な使用方法を充分説明をして使用中も注意してください。 怠ると感電・けが・誤飲の原因になります。

⚠ 注意

- カメラを長時間連続撮影した場合は、電池が熱くなっています。すぐには取り出さないでください。やけどの原因になります。
- 本機に電池を取り付けた状態で強く振ったりしないでください。 雷池が飛び出すと危険です。
- 本機をぐらついた台や傾いたところ等落下しやすい場所で使用・保管しないでください。破損・けがの原因になります。
- 本機をほこり・湿気の多い場所で保管・使用しないでください。 故障の原因になります。
- ■電池を取り出す際に、特に電池室を下に向けて電池の着脱を行うときは電池が落下して破損・けがの原因になりますのでご注意ください。■電池を装填したときは、電池がしっかりロックされているかご確認ください。
- ックされていないと電池が落下して破損・けがの原因になります。 ■ 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
- 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。 火災・発火・発熱・破裂の原因となります。販売店またはオリンパス岡谷修理センターにご相談ください。

- 本機の接点には触らないようにしてください。 故障の原因になります。
- ■本体・端子等の汚れは乾いた柔らかい布で拭いてください。ぬれた雑巾やアルコール・シンナー・ベンジン・洗剤等で拭いたりしないでください。

ご使用上のご注意

リチウムイオン電池BLM-1に関して

- ご購入時は充電されていません。充電してからご使用ください。また、長時間ご使用にならなかった電池も必ず再充電してからご使用ください。
- ご使用前に電池の端子が汚れていないことを確認してください。汚れていると接触不良により充電が正常にできなかったり、使用時間が短くなる原因になります。汚れは乾いた柔らかい布で拭いてください。ぬれた雑巾やアルコール・シンナー・ベンジン・洗剤等で拭いたりしないでください。

使用温度について

- 電池は、ご使用になるカメラの動作保証温度範囲内でご使用ください。
- 動作保証温度範囲内でも、低温になるほど使用時間が短くなります。予備の充電した電池をポケット等に入れて暖めておくことをお勧めします。ポケットにはショート防止のため、必ず保護キャップをしっかり付けて、かつ電池以外のものは入れないでください。

持ち運び保管時の注意

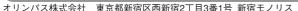
- ●保管の際、電池を充電器やカメラに取り付けたままにしておくと、電源OFF状態でも少量の電流が流れ続け電池の性能劣化の原因となります。ご使用にならないときは電池に付属の保護キャップを付けて湿気の少ない15℃~25℃くらいの涼しい場所で保管してください。
- 持ち運び・保管の際は十一電極端子がショートしないように必ず付属の保護キャップをしっかり付けてください。バッグや引き出し等にアクセサリ等の金属類と一緒に入れて保管したり持ち運んだりしないでください。発火・発熱・破裂・漏液の原因になり危険です。

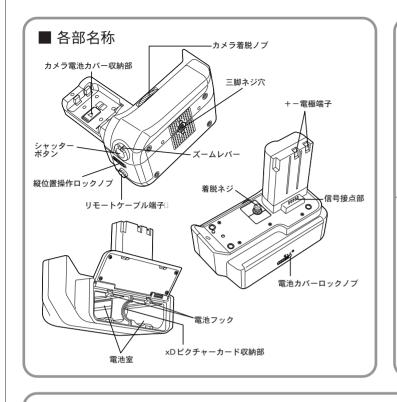
電池の寿命について

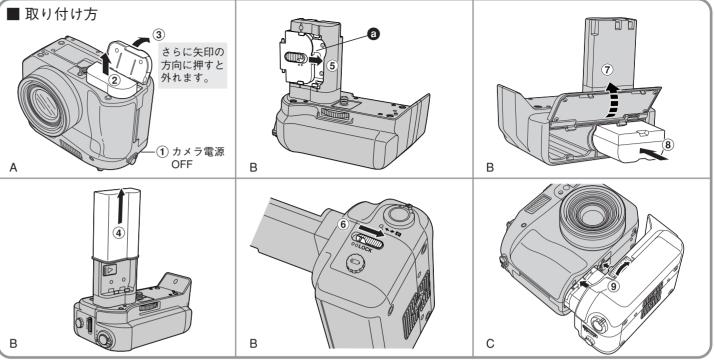
●電池は充放電を繰り返すことにより性能が徐々に劣化します。使用時間が著しく短くなったら交換時期です。











取り付け方(図参照)

A. カメラ側の準備

- ① カメラの電源スイッチをOFFにしてください。
- ② カメラ底面のカメラ電池カバーを開き、リチウムイオン電池 [BLM-1] を取り出してください。
- ③ カメラ電池カバーをカメラ本体から取り外します。
- B. パワーバッテリーホルダー (本機) 側の準備
- (4) 本機の保護キャップを外してください。
- ⑤ カメラ本体から取り外したカメラ電池カバーを本機の筒部 ② に収納してく ボネい。
- ⑥ 縦位置操作ロックノブをLOCK側にしてください。(誤操作防止の為)
- ⑦ 本機の電池カバーロックノブを解除して電池カバーを開けてください。(電池カバーは跳ね上がります)
- ⑧ リチウムイオン電池「BLM-1」を1個または2個をロックするまで挿入して、電池カバーを閉めた後、電池カバーロックノブをLOCK側にしてください。 (電池1個の場合は重量バランスを取るようにグリップ側に入れることをお勧めします)

C. カメラと本機の取付け

⑨ カメラ本体電池室に本機の筒部を静かにまっすぐ差し込み、カメラの三脚ネジ穴と本機の着脱ネジを合わせて、カメラ着脱ノブを矢印の方向へ回します。 着脱ネジでしっかり固定していることを確認してください。

※取り外しは、A.B.C.の取り付け方と逆の手順で行ってください。

本機の電池交換は本機をカメラ本体に取り付けたままで可能です。
1) カメラの電源スイッチをOFFにしてください。

- 2) 本機の電池カバーを開き、電池フックを外し、リチウムイオン電池 [BLM-1] を交換してください。
- 3) 電池カバーを閉めた後、電池カバーロックノブをLOCK側にしてください。

撮影のしかた

● 通常撮影/縦位置撮影

- 1) カメラの電源スイッチをONにして通常の撮影、モニタ再生の操作を行ってください。
- 2) 縦位置での撮影の際、縦位置操作ロックノブを解除してください。
- 3) 縦位置撮影として本機のシャッターボタンとズームレバーが使えます。縦撮りのグリップとしてご使用ください。
- 4) 通常 (横位置) 撮影の場合は、誤操作防止の為、縦位置操作ロックノブを LOCK側にしてください。

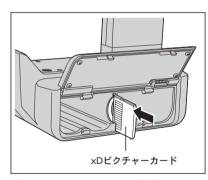


- 別売のリモートケーブル (RM-CB1)を ご使用の場合
- 1) リモコンソケットキャップを外し、リモートケーブル端子に取り付けます。 (取り付け時の誤操作防止の為、縦位置操作ロックノブをLOCK側にしてください)
- 2) リモートケーブルのシャッターボタンで撮 影ができます。

※詳細はリモートケーブルの取扱説明書をご 覧ください。



 カメラ電池カバーの 取り付け方 カメラ電池カバーのヒンジ軸をカメラ本体に 合わせ、はめ込んでく ださい。



● xDピクチャーカードの収納 本機電池室の間にxDピクチャーカードの 収納部があり、xDピクチャーカードを1枚 収納することができます。 ※データの読み書きはできません。

主な仕様

使用電池 : リチウムイオン電池 [BLM-1] を2個まで使用可。 (撮影条件にもよりますが、カメラ単体での撮影可能枚数と異なります)

MODEL NO. : B-HLD20

大きさ : 約116mm (幅) × 67mm (奥行き) × 100mm (高さ)

質量 : 約135g (保護キャップ、充電池含まず)

※外観・仕様は予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。